

ようこそ 議会へ



↑ 議会ホームページ
はコチラ



5月12日から始まったコスモアイル羽咋での新型コロナウイルスの集団接種

議長会表彰おめでとうございます

北信越市議会議長会(令和3年4月20日)、全国市議会議長会(令和3年5月26日)が開催され、羽咋市議会議員新田義昭氏が、一般表彰(10年在職議員)を各議長会から表彰されました。
おめでとうございます。

受賞議員の紹介

一般表彰(10年在職議員)



新田 義昭 議員



第2回羽咋市議会定例会質疑・一般質問一覧 発言順序と質問項目

開議日：令和3年6月15日(火)

| 順序 | 発言議員 | 質問項目 | 質問形式 |
|----|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 1 | 浜名 等 | (1) 千里浜 I C 周辺土地利用構想について (2) 野田川の整備について (3) 白鷺公園の再整備について (4) 消防団員の支援について | 一括質問 |
| 2 | 櫻井 英一 | (1) 新型コロナワクチンの接種について (2) 通学路の安全対策について (3) 納税のキャッシュレス決済の導入について (4) 地元宿泊施設、飲食店の利用促進について | 一問一答 |
| 3 | 川口 雅登 | (1) 普通河川の洪水対策について (2) 投票所の見直しについて (3) ワクチン接種について (4) 耕作放棄地と農家支援について (5) 若者への移住定住対策について (6) 学校行事について (7) 地域活性化を生かす制度について | 一括質問 |
| 4 | 松永 幸則 | (1) アフターコロナにおける事業者に対する支援策および包括的施策について (2) コロナいじめ、コロナ差別防止対策について (3) 少年育成センターの今後のあり方について (4) 子どもたちへの犯罪を防ぐ観点からの名札や記名のあり方について (5) 豪雨災害で影響を受ける施設への対応および「避難スイッチ」について | 一問一答 |
| 5 | 酒井 一人 | (1) 水防計画について (2) 災害に備えての整備等について | 一問一答 |
| 6 | 稲村 信成 | (1) 道の駅「のと千里浜」周辺エリアの再開発について (2) 道の駅「のと千里浜」の拡大・活性化案の事業提案について | 一括質問 |
| 7 | 新田 義昭 | (1) 国勢調査の結果に対する課題について (2) 羽咋市の財政と財政調整基金について (3) 県道若部・千里浜インター線について (4) 福水町の地すべりについて (5) 県水送水管工事について | 一括質問 |
| 8 | 浅野 俊二 | (1) 羽咋駅周辺整備について (2) 子どもの遊具設置について (3) 妙成寺の国宝指定と景観について (4) 島出町のソーラー発電所新設問題について (5) 柴垣海岸の復活について (6) 新型コロナ対策について | 一括質問 |
| 9 | 北川 真知子 | (1) 新型コロナ対策について (2) 特別障害者手当について (3) 産科の整備について (4) 生理用品の無償提供について (5) 志賀原発について | 一括質問 |



浜名 等 議員

野田川の河川改修を急げ 太田町地内



学童野球の練習風景

被災個所の早急な復旧と河川整備が必要

【質問】 太田町地内の野田川は、過去に降った大雨による被災個所が数多く残っており、その災害延長は数十メートルにも及んでいる。増水時に必要な河川断面は、十分に確保されているか。また、被災個所の本格的な復旧はいつになるのか。今後の河川整備計画について聞く。

【答弁】 野田川の延長はおよそ1,300メートルであり、流域面積はおよそ60ヘクタールである。増水時に必要な河川断面の確保については、河川法が適用されない普通河川であり、河川計画がないため、必要な河川断面であるかは判断できない状況にある。今後の野田川の整備については、今年度より、過去に被災した護岸の部分的な復旧工事を進めていく。

白鷺公園の大規模改修はいつ

【質問】 白鷺公園は、やがて30年が経過し大規模改修が必要な時期を迎えているが、再整備はいつか。また、バックネットが撤去されており、学童野球などの利用者には不便な状況になっている。早急なバックネットの復旧は。

【答弁】 市内には、再整備が必要な都市公園等が12公園ある。令和元年度に都市公園改修整備方針を策定し、順次、遊具更新等必要な改修を進めている。白鷺公園については、近隣公園と位置づけ、安全対策と長寿命化を図る。今後、照明灯のLED化等の改修工事を実施する予定で、グラウンドの改修については必要に応じて検討していく。なお、新たなバックネットの設置については、グラウンドの利用状況を鑑みながら検討する。



櫻井 英一 議員

市民の命を守る対策に 万全を期せ



ワクチン接種会場

新型コロナワクチンの接種

【質問】 基礎疾患のある方と同様に、高齢者や障害者施設従事者、保育士、学校教職員、消防士、救急隊員などエッセンシャルワーカーへの優先接種も進めるべきだと考えるが、見解を聞く。

【答弁】 50歳未満の基礎疾患のある方については、現在、事前申込みを受け付けており、6月末の接種券発送に向けた準備を進めている。また、エッセンシャルワーカーについては、消防士、救急隊員がすでに接種を済ませている。高齢者や障害者施設従事者は、施設協力医と施設側の日程調整を行い、準備が整ったところから接種を開始している。保育士や学校教職員は、校医などとの日程調整を行い、準備が整い次第、早ければ6月中にも接種を開始できる。

通学路の安全対策

【質問】 瑞穂小学校に通学する吉崎町地内（吉崎・次場弥生公園横）の児童が、横断歩道の無い市道を横断せざるを得ない非常に危険な通学をしている。そのため、4月15日に吉崎町会、瑞穂小学校、交通安全協会富永分会の連名で、横断歩道や歩車道境界ブロックの設置を求める要望書を市長に提出した。重大な事故が起こる前に早期に対応して頂きたい。

【答弁】 ご指摘の場所は、周辺に横断歩道がないことから、羽咋警察署に現状を説明し、吉崎新町交差点において歩行者用信号と横断歩道の設置についての要望を行っている。また、市としても児童の安全な通学路の確保のため、歩車道境界ブロックの設置についても検討している。



川口 雅登 議員

安心・安全に住める羽咋



市道余喜10号線沿いに流れる川

市道余喜10号線沿いに流れる川の洪水対策を

【質問】 この川は、中能登町の曾祢、羽咋市の大町と下曾祢の雨水を集め、長曾大橋のところで長曾川に注いでいる。大雨になると長曾川の水位が上がり排水できなくなる。この川の抜本的対策を。

【答弁】 余喜10号線沿いの普通河川は、豪雨による長曾川の水位上昇により排水不良を起こし、周辺地域に浸水被害が発生している。今後も県に長曾川のしゅんせつを要望し、社会資本整備統合交付金を活用し、水門の改修や排出ポンプの設置など必要な改修を検討する。

日曜日のワクチン接種を

【質問】 ワクチンの集団接種は、羽咋病院とコスモアイル羽咋で実施し、6月14日から個別接種が始まった。65歳以上の接種も7月で終わる。次は、50歳から64歳の働き盛りの人達の接種である。日曜日にしか休みの取れない人のために日曜日のワクチン接種を。

【答弁】 64歳以下の働いている人が接種しやすい体制として、日曜日に接種日を設けることは有効。現在、羽咋郡市医師会や公立羽咋病院と土曜日の午後及び日曜日の接種日を設ける方向で進めている。



松永 幸則 議員

市民・子どもの命と安全を守ることに最優先



子どもたちを守るために名札・記名の改善を

逃げ遅れを防ぐために避難スイッチの啓発を

【質問】 水害等の災害において、自治体からの指示があるまで避難せずに逃げ遅れた例が後を絶たない。避難情報だけでなく、環境の異変、他者の行動や働きかけを含む「避難スイッチ」に対する考え方を市広報やSNS、出前講座等を積極的に活用して市民に広く普及し、同時に市民に対して避難スイッチの取決めにおける助言や指導を。

【答弁】 市民が自ら避難を開始する基準を決めておく取り組みは重要である。広報や市のホームページ、SNS等を活用して避難行動を起こす重要性を周知していく。

名札・記名のあり方の改善を求める

【質問】 名札は、教師や生徒・児童同士が名前を覚えることでコミュニケーションを円滑にするた

めに大変重要な物であるが、学校以外でも着用する必要性はあるか。都内の多くの学校では、名札を学校に置いていく「置き名札」を行ったり、名札を着脱可能なものに変更し、登下校時は裏表を回転させて見せないようにする運用をしている学校もある。子どもたちの安全・安心を守るためにも、名札や記名のあり方について改善を。

【答弁】 全国において、名札をつけた登下校時の児童生徒が撮影され、個人情報インターネット上にさらされる事案等も発生している。児童生徒のプライバシー保護や防犯上の観点から、地域の実情に応じ、保護者や関係者の意見を参考にしながら、今後、名札の着用や記名のあり方について考えていく。



酒井 一人 議員

雨の災害に備え 水防計画とその整備は

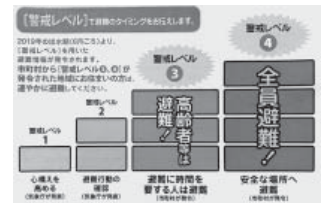
避難指示レベル4の指標「氾濫危険水位」は

【質問】羽咋市地域防災計画において水防活動等の中で、氾濫注意水位は記載されているが、レベル4「避難指示」で全員避難するための指標となる「氾濫危険水位」が記載されていない。

市民の安全・安心のために「氾濫危険水位」を示す必要があると考えるが、市長の考えは。

【答弁】「氾濫危険水位」については、国や県が管理する水位周知河川で示されており、羽咋市が管理する河川には「氾濫危険水位」の設定は行っていない。

今後、羽咋市地域防災計画の修正時において、「危険氾濫水位」の設定がされている二級河川については記載する。



「警戒レベル4で全員避難」 内閣府の資料

夜間避難時、市民の安全のための道路照明は

【質問】災害時の避難行動が夜間であることが想定される。避難道路としての国道、県道そして除雪時の第1種指定道路は、市民の社会生活に重要な道路である。現状の照明設備の設置状況は。

【答弁】市内の各道路延長と設置照明数は、国道が29kmで180基、県道が25kmで100基、市道の除雪第1種指定道路が40kmで70基である。

避難情報を発令した場合に備え、安全に避難するための照明設備は重要であると考えている。

必要と考えられる国道や県道については、国や県に整備を要望する。第1種指定道路も現況を考慮し、必要な箇所について整備を検討する。



稲村 信成 議員

道の駅「のと千里浜」と 歴史遺産群のPRを



道の駅「のと千里浜」

道の駅「のと千里浜」周辺の開発を問う

【質問】道の駅「のと千里浜」の隣接地を開発する方針に、地元では地域の人口減少対策になり、若い人は居住地確保と歓迎している。開発案の概要を問う。

【答弁】若者子育て世代の利便性を考えて、現地の測量調査・事業計画を進めている。

令和5年度に約20区画の分譲開始を予定している。

道の駅「のと千里浜」の活性化を問う

【質問】全国の人気・道の駅は、安くて美味しく、活きの良い物で溢れた、楽しい市場。みやげ物店では無い。羽咋市は、海と山の幸・自然栽培、そして、日本でここだけの車が走れる砂浜がある。道の駅の隣には二か所の温泉、市内には国宝級の神社仏閣もある。総合的なPRパンフレットの作成を求める。

地元で愛される道の駅「のと千里浜」へのさらなる改革を期待する。

【答弁】道の駅「のと千里浜」は観光交流施設として、情報発信の基地であり、地元雇用の創出、交流人口拡大の重要な施設である。今後はオリジナル商品を増やし、市内各施設との連携をさらに深めた観光資源の活用を図る。



新田 義昭 議員

国勢調査の結果 5年間に1,300人減少



県道盛土工事(飯山町地内)

国勢調査の結果に対する課題は

【質問】 5年に1度、国勢調査が行われ、地方交付税の基本となっている。2020年10月1日時点の県内人口は、2015年の前回調査(5年前)と比べて、20,714人減の1,133,294人である。人口減少が加速している。市・町別では、3市で増加し、8市8町で減少した。羽咋市で5年間に1,300人減少した。毎年260人減少する。これからの5年間、地方交付税の影響はどれくらいか。

【答弁】 普通交付税額の算定から、令和2年国勢調査に基づく人口が用いられ、単純に計算すると1年当たり、1億3,000万円の減少となるが、人口急減補正により、今後5カ年の影響額は5億4,800万円の減少を見込んでいる。

県道若部・千里浜インター線を問う

【質問】 飯山町から志々見町の方へ向かって工事が行われている。尾長町から志々見町の用地売買は終わったのか。飯山川にかかる橋や、宅地や、会館の移転工事は、いつ頃行われるのか。

【答弁】 尾長町から飯山町までの県道については、県が延長840m、幅員6m、交差点付近では14mの整備を予定している。現在、国道159号付近の飯山地内において準備工事に着手しており、用地取得については、引き続き交渉を行うと聞いている。今後の計画については、県では具体的な着手や完成年度は未定であるが、早期の完成を要望していく。



浅野 俊二 議員

すぐやる、必ずやる、 出来るまでやる、本当か



夏を待つ柴垣海岸

駅周辺の元気を取り戻せ

【質問】 ①駅東駐車場を無料にすべきだ。この駐車場の実質収入は、190万円程度と少額だ。②東西を分断しているJR踏切を復活して、まちの一体化を図れ。市長は難しいとの前回の答弁だが、何が難しいのか、問題なのか明らかにせよ。市長は公約で「すぐやる、必ずやる、出来るまでやる」と勇ましいことを言っているが、挑戦する気があるのか、ないのか。③二級河川長者川の整備について、市長が議員の時に、山辺市長に「あなたは熱意がない、私は熱意がある、御坊山北の橋まで整備すべき」と訴えていたが、今回計画では入っていない。県と何を交渉したのか。

【答弁】 ①一定の利益を生んでいることや、近隣の民間事業者への影響、さらに無料化による安全面、防災面等の課題や懸念があることから、今後の駅周辺整備を踏まえ総合的に検討する。②踏切

の復活は、非常に難しいと認識している。まだ半年しか経っていないので、考え方は急に変わらない。③今年度の非出水期には、旧国道415号高架下の市道稲荷橋から八幡橋までの左岸側の工事を行うと聞いている。

柴垣海岸の復活を目指せ

【質問】 サーフィン、SUP大会の誘致、海水浴場、キャンプ場の復活と、別荘や施設等の新規参加が続いているが、進入道路がなく乱開発になる。市は地元町会から要望があれば、道路の新設や調整をせよ。

【答弁】 体験型観光地として事業者が現れれば支援する。地元より道路の要望があれば検討する。



北川 真知子 議員

志賀原発の再稼働はやめよ



志賀原子力発電所

避難体制は「不十分」

【質問】 今年の3月18日、水戸地裁は、「実効性のある避難計画や防災体制が整えられていない」として、東海第二原発の再稼働を認めない判決を出した。実効性のある避難計画が求められる。「避難行動要支援者」の人数と名簿作成や個別計画が作成され、毎年更新されるのかを聞く。

また、市は共同通信のアンケートに、避難体制の整備は「不十分」と回答しているが、その理由を聞く。

【答弁】 要支援者数は704人であり、民生委員等の協力で名簿を作成し、避難時に必要な支援者の人数や緊急連絡先を記載、毎年4月に更新している。

避難体制が「不十分」の理由は、高齢化や人口減少による災害時の支援者が不足しているためである。

産科の整備を

【質問】 公立羽咋病院に産科が無くなって久しいが、公的公立病院は救急・周産期医療など地域医療の中核の役割を担うべく、医療スタッフの増員など羽咋病院の拡充、強化を図るべきと考える。

安心して妊娠出産できる、将来に希望があるまちへ、産科の整備を市の重点施策に据えてほしい。

【答弁】 県内においては医師不足が懸念される中、産科医の確保は難しく、また、少子化に伴い分娩件数は年々減少している状況から、今後も市内の医療機関における分娩施設の整備は困難である。

産科が無いので、子育て世代が子を産むのが少なくなるという話もあるが、逆に若者定住を進めていくことを優先するのか、今後検討していきたい。

予算常任委員会報告

○大塚 幸男 ○櫻井 英一 川口 雅登 酒井 一人
松永 幸則 浜名 等 北川真知子 寺井 哲也
稲村 信成 新田 義昭 塩谷 久司 中村 孝清
山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第35号「令和3年度羽咋市一般会計補正予算(第3号)」など、議案3件、報告6件。

6月15日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案3件、報告6件については、全会一致をもって、原案のとおり可決・承認した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

【質問】 新型コロナウイルス感染症による収入減に対する指定管理者への支援について、支援金額の算定方法を示してほしい。

【答弁】 指定管理料を除く収入額を前年度と比較し、100万円以上かつ20%以上の減少である場合に支援金を交付することとし、交付金額は500万円を上限に減収分の半額としている。また、支給対象はユーフォリア千里浜、コスモアイル羽咋、及びちりはまホテルゆ華の3施設である。

【質問】 低所得子育て世帯生活支援特別給付金支援事業について、申請が必要な世帯があると聞いているが、いつ頃支給されるのか。

【答弁】 児童を養育する父母であり、令和3年度の住民税が非課税の方には、児童手当の口座を活用し、申請不要で支給する。税情報が確定次第、7月中に通知を出し、遅くとも8月上旬には支給したいと考えている。また、今年の1月1日以降に収入が急変された方で住民税が非課税相当になる方については申請が必要となるため、市広報8月号に掲載し、対象者には個別にハガキを郵送して、申請を受ければ迅速に支給したい。

【質問】 GIGAスクールサポーターについて。支援員が集まらなかった要因についてどう考えているか。

【答弁】 専門的な知識や技術が必要なことから採用に時間を要した。

その他として、道路維持管理について、国民健康保険療養給付費について、会計年度任用職員の採用人数について、体育施設の管理運営について、市税の還付について、ふるさと納税の県内順位についての質問・答弁がされた。

総務民生常任委員会報告

◎櫻井 英一 ○酒井 一人 寺井 哲也 大塚 幸男
塩谷 久司 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第38号「羽咋市税条例の一部改正について」など、議案2件、報告5件。

6月17日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案2件、報告5件は、全会一致で原案のとおり可決した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

【質問】 土地開発公社の短期借入金について、借入先及び利率はどうなっているのか。

【答弁】 昨年度9月と3月にそれぞれ2億1千万円ずつ借入れしているが、借入れごとに入札を行っており、いずれも、のと共栄信用金庫で利率は0.22%である。

【質問】 旧マルシェの取引について、もう少し高く売却できなかったのか。

【答弁】 競売で取得した原価に、侵入者を防ぐ柵の設置費などの維持管理費を含めた額であり、不動産鑑定評価は入っていない。

その他として、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、SNSなどで誤情報が出回り、若者が接種を控えているようだが、市としてどう対応していくのか。との質問に対し、ワクチンの効果や副反応を知らせるチラシを接種券と併せて個別に発送する。また市広報やホームページに掲載することで、若者に接種を促していきたい。との答弁がされた。

産業文教常任委員会報告

◎新田 義昭 ○松永 幸則 川口 雅登 浜名 等
北川真知子 稲村 信成 中村 孝清

当委員会に付託された案件は、議案第40号「コスモイル羽咋及び羽咋市立図書館の指定管理者の指定について」の議案1件。

6月18日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案1件は、全会一致をもって可決した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

【質問】 まちづくり株式会社の従業員の雇用については、地域貢献にもなるので、もう少し市民が多く働き、収入が得られるような経営方向にすればよいと思うが、どうか。

【答弁】 道の駅「のと千里浜」の中でも加工部門や販売営業等の従業員がいる。道の駅以外でも地域商社部門があるため、この人数が適正であると考えている。

【質問】 指定管理者の指定について、プロジェクトドゥ以外にどのような会社が応募していたのか。

また、コスモイルの老朽化が進んでいるが、今後大きな改修が予想されているのはどこか。

【答弁】 公募があったのは、プロジェクトドゥ1社のみである。今後の改修工事については、設備の調査を行い、順次、改修計画を立てて、進めていく予定である。

その他として、コロナ対策におけるGOGOタクシー券の使用状況とその周知について、学校現場におけるコロナ禍での授業や夏休みに向けての取り組みについて質問・答弁がされた。



令和3年 第2回定例会 **6月議会 議決一覧**

◇令和3年度羽咋市一般会計補正予算等の市長提出議案6件、報告11件を全会一致で可決・承認した。
本定例会においては、議決に意見の分かれた議案等はなかった。

■全会一致で議決された議案

| 議案番号 | 議案名 | 議決結果 |
|------------|--------------------------------------------------------------------------|------|
| 市長提出議案第35号 | 令和3年度羽咋市一般会計補正予算（第3号） | 可決 |
| 市長提出議案第36号 | 令和3年度羽咋市水道事業会計補正予算（第1号） | 可決 |
| 市長提出議案第37号 | 令和3年度羽咋市下水道事業会計補正予算（第1号） | 可決 |
| 市長提出議案第38号 | 羽咋市税条例の一部改正について | 可決 |
| 市長提出議案第39号 | 羽咋市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について | 可決 |
| 市長提出議案第40号 | コスモアイル羽咋及び羽咋市立図書館の指定管理者の指定について | 可決 |
| 市長提出報告第3号 | 令和2年度羽咋市一般会計補正予算（第16号）の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第4号 | 令和2年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第5号 | 令和2年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第6号 | 令和2年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第3号）の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第7号 | 令和2年度羽咋市千里浜財産区特別会計補正予算（第1号）の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第8号 | 羽咋市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第9号 | 羽咋市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第10号 | 羽咋市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第11号 | 羽咋市過疎地域自立促進対策のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第12号 | 羽咋市原子力発電施設等立地地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について | 承認 |
| 市長提出報告第13号 | 令和3年度羽咋市一般会計補正予算（第2号）の専決処分の報告について | 承認 |

議会活動報告

4月19日(月) ・議会全員協議会

- (1) 令和3年度羽咋市一般会計補正予算(第2号)の専決について
- (2) 新型コロナウイルスワクチン接種について
- (3) 第3次羽咋市障害者計画・第6期羽咋市障害者福祉計画・第2期羽咋市障害児福祉計画の策定について
- (4) 1月7日の暴風雪による倒木等被害報告について
- (5) 千里浜IC周辺土地利用構想について

5月10日(月) ・議会全員協議会

- (1) 新地方公会計制度による財務書類について
- (2) 市営住宅整備基本計画について
- (3) 羽咋駅周辺整備について
- (4) 「輝くはくい活性化給付金」事業の実施について
- (5) 「テイクアウトはくい商品券」販売について
- (6) 令和2年度一般会計及び特別会計専決補正について

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面会議またはリモート会議になった行事

- | | | | |
|----------|----------------------|----------|--------|
| 4月20日(火) | ・北信越市議会議長会定期総会 | (書面会議) | 長野県長野市 |
| 5月20日(木) | ・全国伝統工芸品振興市議会協議会定期総会 | (リモート会議) | 東京都 |
| 5月26日(水) | ・全国市議会議長会定期総会 | (書面会議) | 東京都 |

お知らせコーナー

「市民の声」を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。議会に対するの感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。
〒925-8501 羽咋市旭町ア200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210
Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定

例会は9月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

●インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信(生中継)しています。また、録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

●アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ中段の「羽咋市議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

編集後記

羽咋市議会は、長引くコロナ禍で生活が苦しい人への支援として、必要な人に生理用品を無償提供するよう市に要望することを決めました。議会開催中の6月18日、寺井議長と一緒に岸市長にお会いし、「生理用品を無償提供することを求める要望書」をお渡ししました。

コロナ禍で収入が減少する家庭の児童生徒やアルバイトが出来ず困窮する学生が増え、「生理の貧困」が顕在化しています。公共施設や学校のトイレに生理用品を置いていただければ、とても助かると思います。

(北川真知子)

市議会だより編集委員会

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 酒井 一人 |
| 副委員長 | 北川真知子 |
| 委員 | 川口 雅登 |
| | 松永 幸則 |
| | 浅野 俊二 |